

# 北白川こども食堂「からふる」

活動地域：京都市左京区、北白川学区      活動時期：平成 28 年 9 月～  
 大学・団体名：学生団体からふる

## 取組概要

北白川児童館で月1回、土曜日に行う、こども食堂の企画・運営を学生が主体となって行っている。

年齢や立場に関係なく、誰しものが気軽に参加することができる「食卓」という場を提供することで、そこで生じる様々な人との気軽な会話を通して、互いの個性を尊重し、色々な考えを持った人が安心して集まれる居場所を作りたい。そうすることで、京都が素敵なこどもであふれた街になってほしい。そんな思いをもとに活動をしている。

こどもたちと比較的年齢に近い学生が主体となってこども食堂を企画・運営している。そのことにより、同じ目線に立ってこどもたちが安心して居場所とは何かを考え、作り出すことができるのではないかと考えている。

「食卓」という場の提供だけでなく、こどもたちが新たなものに触れる機会となるような遊びや学びの場も提供している。遊びでは、京都SKYセンターの方に教えていただきながら、工作をしたり、歌を歌ったりしている。あそびタイムでは、こどもたちが楽しみながら学ぶことを目標に、こどもたちが持参した教材を用いて、学生が学習の支援を行っている。

また、こどもだけでなく、京都の地で暮らす学生や、大人、そして高齢の方といった、多世代間交流ができる空間があることで、誰しものが参加しやすい地域コミュニティを作り、新たな関わり合いを形成することがこの活動の意義だと感じている。

## 取組成果・工夫した点

安価な食事価格の設定や、土曜日開催にすることで多くの方が参加しやすくなるように工夫している。また、北白川児童館および幼稚園へのビラの設置に加えて、twitter や Facebook、HP 等を活用することで、北白川児童館や幼稚園の利用者以外の地域の方々など、様々な方に活動を知っていただき、参加してもらえるような情宣展開を行っている。現在は、北白川地区を中心に、小学生ほか乳幼児や中学生、高校生、大学生、保護者の方など毎回 50 名程度の参加がみられる。

普段からこどもと多く関わる北白川児童館の方のアドバイスを頂きつつ、開催時期に合ったメニューを考えて、バランス良く提供することで、こどもたちが安心して、楽しく食事ができるようにしている。また、農家の方から直接季節の食材を購入させていただくことで、地産地消の推進や食材費の軽減を目指している。

こども食堂開始1周年を記念して、こどもたちと一緒に北白川こども食堂のシンボルとなるポスターを作成した。シンボルマークを作り、開催時に部屋の壁に掲げることで、こどもたちに「北白川こども食堂『からふる』」の場にいるという実感を持ちやすくしてもらい、さらに親しみのあり、安心できる空間にしていけるように工夫した。

## 連携メンバー・団体／役割

社会福祉法人健光園 北白川児童館	場所の提供・開催の補助
公益財団法人京都 SKY センター アート SKY 塾	遊びの企画・調理、配膳の補助
左京区内の農家の方	野菜の提供・配達
特定非営利活動法人 セカンドハーベスト京都	食材提供・助言
京都大学地域連携教育研究推進ユニット	印刷・広報支援

## 今後の課題・目標

### ◆今後の課題

参加者の大半を、北白川小学校の児童および保護者の皆様が占めているため、いかにして児童のいない世代の地域の方々にも参加していただけるようにするかが今後の課題である。

学生スタッフが人数不足により、当日の食堂およびあそびタイムの運営だけで手一杯で、こどもとの密な交流の時間が十分にはとれていないのが現状である。その点を改善するためには、現在のように、運営から深く関わる学生だけでなく、事前準備には携わらないが、当日の活動には参加するといった、こども食堂に気軽に参加できる体制を整えていく必要があると考えている。本活動に関心のある学生が各々にあった関わり方を選択できる、参加しやすい環境にすることで、十分な数の学生スタッフを確保したい。こうすることで、参加者と学生の交流の機会を増やし、より会話が生まれやすい空間にして、参加者や学生にとってより馴染みのある、安心できる居場所の一つにしていくことが今後の課題である。

### ◆目標

- ・月1回の開催を継続して行うこと
- ・誰しものが安心していられる空間にすること
- ・世代を超えた交流の機会を作り、より心地よい関係性を作れるような場にすること
- ・様々な方が気軽に参加できるような地域に開かれた活動をしていくこと
- ・交流のなかで生まれる対話において互いを尊重しあう経験を通して、自分自身を大切な存在として認められるようになることで、自分とは違う他者や多種多様な価値観と向き合い、認め、楽しめる空間にしていくこと

